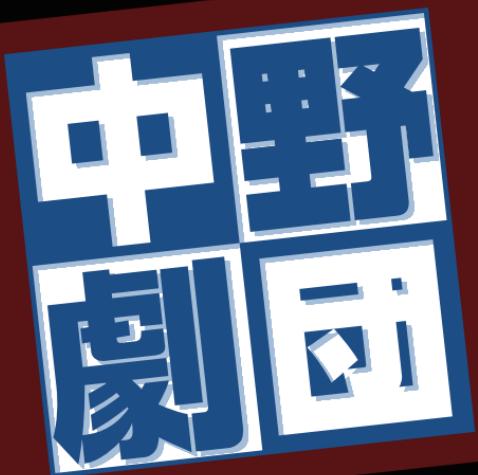


親父



親父

作・中野 守（中野劇団）

登場人物

娘 親父

ファミレス。女が父親と向かい合って座っている。女、ちょっと引いている。親父、食べながら。

親父 悪いな。急に呼び出して。

娘 ううん……。

親父 大丈夫？ 忙しいんじゃないの？

娘 今、昼休みだから。それは別に。……え？

親父 どうしたの？ お父さん。

娘 いや。ちょっと近くまで来たから。

どうも娘と一緒に暮らしていない風な親父。

娘 ああ、そ、うなんだ?

娘 ……お父さんから携帯かかってきてびっくりした。

娘 僕もかけた時ドキドキしたよ。

娘 私もお父さんから着信あって、びっくりしちゃった、お父さん、先週死んだのに（焦笑）。

娘 ……。

娘 先週死んだよね?

親父

小刻みに頷く親父。。

娘 先週お葬式やったよ?

娘 （小刻みに頷き）。喪主やつてくれたんだってな。

娘 鼻に白いの詰めてたよ?

親父 （小刻みに頷き）あれは取った。

初七日も済ませたよ？

最近、その日にやるとこ多いんだな？

え？ うん。……え？ 何で生きてるの？

え？ 死んでるよ？

どういうこと？ お父さんだよね？ それは間違いないよね？

うん。

そつか。……お父さん、幽霊なの？

（食べ物を吹き零す） おまえ、その歳になつて幽霊とか信じてるのか。

じゃあ何なの？

だから死体だよ。

お父さん、死体なの？

（周囲を気にして） 声が大きいよ。……死体っていうが、遺体だな。身元がわから
ない場合は死体で、身元がわかつてゐる場合は遺体なんだよ。

だつて、焼いたよ？ ……骨も拾つたよ？ これが喰仏ですとかつてやつたよ？

違う人のだろ。すいません、お水。

娘 親父 娘 親父 娘 親父 娘 親父 娘 親父 娘 親父 娘 親父

……違う人って何？

わからないけどさ。どつかで入れ替わったんじゃないかな。窯かどつかで。

ええ？ 大問題になるよ？

窯に入る時の勢いが強すぎて反対側からバンて出て来たんじゃないかな。

聞いたことないよ、そんなことってあるの？

ま、そんな話はどうでもいいか。

あんまりよくないよ。ええ？ ホントに死んでるの？

声でかいよ。……みんな「え？」ってなるだろ。

娘 私はいいの？ 死んでるのに、何で動いてるの？

親父 コツがあつて。

娘 コツなの？ コツで動けるの？

親父 でもそんなに変わらないよ？ 死んでるってだけで。

娘 ……死んでるってだけで。

親父 うん。

娘 死んでるってだけで。

親父

うん。……だつて別に神経が切れてるわけじゃないし。取り敢えず今のところは。

この先はわからんけど。いろいろ腐つて来ると思うし。……つて食事中にする話じゃないな。……こないだ市役所行つたんだけどさ。市役所の奴らつてさ――

待つて待つて。何しに?

……書類出しに?

何の?

死亡届。

ええ?

母さん、出すの忘れてたみたいだつたから。

市役所の人にもお父さんのこと見えてたの?

うん。でさ「ご遺族の方ですか」って聞かれたから、本人ですって。……そしたら受け取つてくれねえの。

ええ? それは「本人じや駄目つすよお」とかって言われたつてこと?

あいつらホントお役人だよな。

ええ? そんな普通に対応されたの? もしかして、死亡届受理されてないから、

娘

親父

娘

親父

娘

親父

娘

成仏できていってこと？

……何言ってんの？

あ、ううん、今のは忘れて。

……魂は成仏したよ。

……そうなの？ 魂は成仏してるの？ その状態は。

多分な。

そうなんだ。魂はここにはいないの？

よくわかんないけど。 え、何？

じゃあ、そのお父さんの死体を動かしてるのは何なのかなって。

信念かな。……死体を動かしたい、みたいな。……やっぱ死んでるからキレイがないわ。

さりげなく蠅を払う親父。

ねえ、お母さんは知ってるの？ お父さんがこんな風になつてるって。
いや。

言わなくていいの？

娘 親父 娘 娘

いいよ。煩いだろ。

ええ？ 煩いだろって、そんな感じでいいの？

まだいいよう。

ええ？ もう死んだようになつていて、お母さんやつれちゃつて可哀想だよ。

娘

娘

娘

娘

お父さん？ お父……。

親父、何もなかつたように意識が戻る。フライング氣味に立ち上がりつて恥ずかしい娘。

……死ぬ瞬間つて今までのことが走馬燈のようになつて蘇るつて言つだろ。

娘

娘

娘

親父

親父

親父

え？

走馬燈つて知つてるか？ 葬式の時に見かけるあれだ。水色の、こう回る……。

娘

死ぬ瞬間、今までに見た走馬燈が走馬燈のようになつて現れてな。

親父

ちょっと泣いている感じの親父。

何が言いたいの？ 何で私のこと呼び出したの？

娘 親父 娘 娘
これからどうしたらええかなって。相談に乗ってもらおうと思って。
は？

親父 娘
お金もないし。

娘
全然ないの？

親父 娘
うん。一二この分も。

娘
「めっちゃ食べてるじゃない。……お母さんにもだけさ、お葬式に来ててくれた人に、
ちゃんと説明した方がいいんじゃない？」

え？

親父 娘
お香典とか貰ったわけだしさ。

娘
いやあ、でも恥ずかしいから。

親父 娘
「恥ずかしい」とかじゃないじゃない。

娘
親父
だって、何って言つんだよ。

娘

だから、「わざわざお葬式に来てもらったのにね、こんな感じになってしまって、何かすいません」みたいなさ。

親父 一人ひとりに?

そりやそ、うだよ。

娘

ええ? そんな、気の遠くなる……。

ちゃんとしなきや駄目だつて。

娘

白目を剥いて動かない親父。椅子から転げ落ちる。

（ヒソ）ちょっと、お父さん!? 何ホントに気が遠くなってるの。ちょっと! やだ、こんな所で死なないでよ! オーイ! オーイ!（他の客に）大丈夫でーす。お父さーん。外出よ? ねえ。

終わり。